



三重電気会報

平成16年1月発行 第95号

新年あけまして
おめでとうございます

本年もよろしく
お願い申し上げます

賀正

朝やけの中部電力川越火力発電所 富田支部・石河 幸生

年頭所感



三重県電気工業業組合
三重県電気工事協力会
理事長 植田 昇
会長

新年あけましておめでと
うございます。

会員皆様には、ご家族お
揃いで新年をお迎える事と
お慶び申し上げます。

さて、冒頭から暗い話し
で恐縮ですが、長引く不況
から日本経済は大変、深刻
な状況下であり、我々中小
の電気工事業界にとって生
死をかけた切実な問題とな
っております。

ようやくここにきて、大
手企業を軸に好転の兆しも
見え、経済産業省も、景気
判断を上方修正しておりま
すが、個人消費も依然低迷

しており、まだまだ、先行
き不透明感が払拭できない
状況であると認識しており
ます。

規制緩和のなかで、各業
界・各企業は、新たな需要
を求めて、熾烈な競争の時
代に入っております。

このような状況の中、今
後、私達は、我が電気工事
業界を取り巻く環境の変化
を見極めながら研究と対策
に努め、果敢に挑戦する強
い姿勢が求められておりま
す。

我が三重県工組も新規事
業として、昨年十月から一

般用電気工作物の「調査業
務」実施の為、諸計画、諸
手続を行い、調査員等を採
用し、中部電力(株)三重支店・
中部電気保安協会三重支
部を始め関係各位のご支援
をいただき、研修を実施し
ております。

現在、調査員適格審査も
無事合格し、調査業務開始
に向け、鋭意努力中であり
ます。

また、需要構造が大きく
変化するなかで、信頼関係
に基づく「お客様の立場に
たった提案型技術営業」へ
の転換、そして、生涯顧客
化を図ることにより新たな
需要の拡大を図らねばなら
ないと思っております。

我が三重県工組といたし
ましても、昨年に引き続き
実施してまいりますので、
できるだけ多くの皆様にご
理解をいただき、積極的に

参加実施していただきたい
と思っております。

一方、昨年は、後継者育
成につながる第一種電気工
事士受験準備講習会を始め
として、ガス機器設置スペ
シャリスト及び給水装置工
事主任技術者の資格取得の
為の講習会を実施し、総計
約二百名が受講しておりま
す。

三重電気会館の利用も関
連業界団体に一段とご利用
をいただき大会議室十二回・
中会議室十一回の利用があ
りました。
さらに、有効活用を勧め
るとともに高度情報化社会

のニーズに対応出来るよう
新技術の習得講習会や各種
研修会場として会員の皆様
が活用し、役立てていただ
きたく施策を進めてまいり
ます。

安全の面におきましても
三重県協力は、委託工
事ゼロ災害が続いております。

これを更に継続し、事故
のない素晴らしい一年を送
っていただきたいと思います。
最後に、会員皆様のご繁
栄とご健勝を祈念いたしま
して、新年のご挨拶と致し
ます。



新年のご挨拶



中部電力株式会社
取締役三重支店長

山 本 豊

新年明けましておめでとう
ございます。

会員の皆さまにおかれま
しては、ご家族お揃いで、
素晴らしい年をお迎えにな
られたことと存じ、心から
お慶び申し上げます。

また、旧年中は、弊社の
事業運営に格別のご理解と
ご協力を賜りまして、厚く
お礼申し上げます。

とりわけ、オール電化住
宅を始めとして電化の普及
拡大につきましては、平素
より皆さまに大変お世話に
なっております。

当支店管内におけるオー
ル電化住宅は、ここ十年間
で四千戸から一万四千戸へ
と大幅に増加いたしました。

また、平成十五年度につき
ましても、昨年十月時点で
一千五百戸と対前年比で50

パーセント以上の伸びとな
り、住宅着工件数に対する
比率においても16パーセン
トを占めるまでに成長して
おります。

この急増は、貴会をはじめ
め、ハウスメーカー、工務
店、電気メーカーなど、業
界の皆さまの絶大なるご協
力により、オール電化住宅

が、安全性、機能性、環境
性などの点で、広くお客さ
まに受け入れていただける
ようになつたことを示すも
のであり、改めて感謝申し
上げる次第です。

本年も引き続き、需要の

拡大へ向けて、一層のご支
援を賜りますようお願い申
しあげます。

さて、ご承知のとおり、
昨年六月に改正電気事業法
が成立し、本年四月から高
圧500キロワット以上の
お客さままで電力自由化範
囲が拡大されることとなり
ました。

私どもにとっては、自由
化範囲の拡大により、電力
市場における競争がさらに
激化し、これまで以上に厳
しい経営環境が続くことに
なります。

弊社は、こうした急激な
経営環境変化に対応しつつ、
競争に勝ちぬくため、昨年
七月に、「闘える組織」、
「スピードとフットワーク
のある組織」を基本理念と
した全社規模での組織見直
しを実施し、販売体制を強
化いたしました。

ビジネスは、お客さまの
求める商品やサービスを迅

速にお届けすることが基本
になると認識しておりま
す。

そのために、私どもは、
常にお客さまに目線を合
わせて、アンテナを高く張
り、的確に情報をキャッチ
し、きめ細かなサービスを
ご提供させていただくこと
を目指し、取組んでまいり
ます。

また、自由化の進展によ
り、自由化分野のお客さま
に目を向けがちになります
が、大多数を占める規制分
野のお客さまのためにも、
これまで以上にきめの細か
いサービスを届けたいこと
を常に心がけ、会員の皆
さまとも力を合わせ、お客
さまから選択される企業を
目指し鋭意努めてまいりま
す。

ところで、今年の夏、北
米、カナダで史上最悪の大
停電が発生いたしました。
また、東京電力の原子力発

電所自主点検記録の改竄問
題は、首都圏を深刻な電力
危機に追い込みました。こ
れらの出来事は、合理主義

一辺倒では社会の信任は得
られないということや、常
に公益的課題の達成を目指
した事業運営をしていかな
ければならないという電気
事業の持つ公益的使命を改
めて考えさせられるもので
した。

私どもは、こうした出来
事を教訓に、地域の皆さま
の信頼を得てこそその電気事
業であるとの原点を忘れず、
日々の業務を遂行してまい
る所存でございますので、今
後とも倍旧のご支援とご鞭
撻を賜りますようお願い申
しあげます。

最後に、新年を迎え、貴
会ならびに会員の皆さまと
ご家族さまの一層のご発展
とご多幸、そして安全を
祈念いたしまして、新年の
ご挨拶とさせていただきます
す。

岡野副理事長

経済産業大臣表彰の栄誉を 称える祝賀会が盛大に開催



平成十五年八月一日岡野副理事長が電気保安功労経済産業大臣表彰受賞の栄に浴されました。これは岡野副理事長が永年に亘り関係各種団体の要職にあつて業界発展・電気保安確保に尽力された功績によるものであります。業界の歴史に大きな足跡を残されたことは、

ご本人を始めご一門の名誉は勿論のこと私達の業界にとつてもこの上もない栄誉であり且つ誇りとする処であります。この栄誉を称えると共に今後一層のご活躍を祈念し、祝賀会の開催を十月十日澄み渡る秋晴れの中「マリベール松阪」に於いて、中部電力(株)山本取締役三重支店長始め関係、業界団体代表者八〇余名のご出席を賜り盛大に開催されました。

岡野秀隆氏あいさつ

鈴木本部事務局長が司会を担当し、補副理事長の「開式のことば」に続き発起人代表 植田理事長による挨拶、来賓の中部電



中部電力(株)三重支店長・山本 豊氏あいさつ

力(株)取締役三重支店長・山本 豊様、(株)三重電業協会会長・三輪和豊様、三菱電機(株)三重支店長・高岡延男様よりそれぞれ祝辞が述べられた。

続いて、ご来賓のご紹介、業界各種団体からの記念品贈呈、お孫さんからの花束贈呈が行われ、この後、岡野副理事長が謝辞を述べられた。皆様の大きな拍手によって永年の功績と栄誉を祝福、川瀬副理事長の「閉式のことば」にて式典を終えた。休憩の後、三重県南勢電設協同組合 森井副理事長



花束贈呈

の「開宴のことば」、次いで比留間正人氏(松阪大生)による琴の演奏「風にきけ」を披露していただきました。(株)トーエネック執行役員三重支店長・安藤善康様の乾杯によって祝宴が始まりました。

和気あいあい飲談もすすむうちに時間となり、(株)中部電機保安協会三重支部長・小林重之様により万歳三唱、引き続き、三重県南勢電設協同組合 青山理事長が発起人代表謝辞を述べ、司会による「閉宴のことば」で締めくくり祝賀会を終了した。

第27回技能オリンピック

三重県大会開催

平成十五年九月九日、残暑厳しい中、役員、選手、関係者一二〇余名が参加し三重県大会を盛大に開催しました。

山本大会運営副委員長の司会により進行、岡野大会委員長の「開会のことば」

次いで前回優勝の員弁支部伊藤氏から優勝旗返還、植田大会会長の挨拶、来賓代表山本中部電力㈱取締役三重支店長の挨拶の後、上野チームの山下選手による選手宣誓を行い、次いで伊



三重県大会開会式

藤大会運営委員長の競技概要及びスケジュール説明を行った。

引続き櫻井審査委員長の実技課題説明があり、各チーム実技競技の材料確認の後、十時十五分実技開始となった。

支部選抜五チーム（上野チーム・大台チーム・伊勢チーム・四日市チーム・亀山チーム）は、この日の為

第27回技能オリンピック 中部大会に出場

平成十五年十月二十二日 愛知県日進市にある中部電力㈱人材開発センター「配電研修所内線実習館」において、連合会各県十二チームが技術、技能を競い合いました。

に鍛えた技をいかんなく発揮し実技課題に取組んだ。

そして、実技終了したチームから順次接遇面談を行った。昼食の後、学科試験を実施し、十四時に終了した。安全ビデオの上映、配線解体を行った後、表彰式となり栄えある優勝は、四日市チーム・準優勝は、亀山チームとして努力賞は、上野チーム・大台チーム・伊勢チームとなりそれぞれ表彰されました。四日市チーム・亀山チームは、更に十月二十二日行われる中部大会に出場が決定した。

三重県は、四日市チーム（三重A）・亀山チーム（三重B）が出場、両チーム共に敢闘賞を受賞しました。選手みなさんの長期にわたる訓練と努力、そして関係各位のご支援に敬意を表し

ます。また、三重県大会・中部大会で培った技術と安全作業技能を今後の電気工事等に反映するとともに、後進の育成に役立てていただきたいと思えます。

〔技術経営委員会〕

- 〔総合入賞〕
- 優勝 長野県Aチーム
- 準優勝 愛知県東部Aチーム
- “ 岐阜県Bチーム
- 第三位 長野県Bチーム
- “ 愛知県東部Bチーム
- “ 名古屋Bチーム

〔実技賞〕

- 第一位 岐阜県Bチーム
- 第二位 愛知県東部Aチーム
- 第三位 長野県Aチーム
- 〔安全賞〕
- 第一位 長野県Aチーム



三重県Aチーム（四日市支部）

- 第二位 愛知県東部Aチーム
- 第三位 岐阜県Bチーム
- 〔学科賞〕
- 第一位 愛知県東部Aチーム
- （美濃）
- 第二位 長野県Aチーム
- （伊藤）
- 第三位 愛知県東部Aチーム
- （石川）
- 第四位 長野県Bチーム
- （林）
- 第五位 長野県Bチーム
- （平澤）

- 〔敢闘賞〕
- 三重県Aチーム
- 三重県Bチーム
- 名古屋Aチーム
- 岐阜県Aチーム
- 静岡県Aチーム
- 静岡県Bチーム



三重県Bチーム（亀山支部）

中部電工連、第28回

経営セミナー開催

十一月二十五日・二十六日の二日間にわたり静岡市「ホテルアソシア静岡タワー」に於いて経営セミナーが開催され三重県工組からは植田理事長始め十四名が出席、総勢百余名が出席し、盛大に実施されました。

ロック長が第二分科会で同じ課題によりそれぞれ熱弁をふるい意見発表を行いました。

最後に一同に会し、第一分科会の座長として静岡県

工組の藤田副理事長が意見をまとめ、また第二分科会

は、岐阜県工組の杉浦副理事長が意見をまとめ、この貴重な意見を明日への糧として新たな出発を誓いました。なお、セミナー全意見を各支部事務局で保管していただく予定です。参考

にしたいと思えます。(総務委員会)

一般用電気工作物の

定期調査業務委託申請

平成十五年八月二十日、中部電力㈱に対して、調査業務の委託を申請した。これに先立ち七月理事会を開催し、植田理事長から調査業務委託について説明、三

役により補足説明の後、今後の推移について三役一任(各理事へ報告)となりセンター長・調査員の採用、

予算、関係部署等との調整を実施し、九月の理事会に於いて承認されました。

調査業務区域は、次のとおり「上野市・名張市・阿山町・伊賀町・小山村・島ヶ原村・青山町・美杉村の一部」

現在、平成十六年二月に中部電力㈱から「一般用電気工作物の定期調査業務」の受託に向け調査員の教育・研修等、準備をすすめております。予定通り推移すれば、平成十六年三月二十日から実施いたします。今後、

これにより工業組合として収益事業の柱としたい。事務所及びスタッフは、次のとおり

(事務所) 本部事務局内・上野支部内 (調査業務要員)

・センター長 稲穂 年一(鈴鹿市出身)

・調査員 平岡 武夫(伊賀町出身) 角田 元次(上野市出身) 中場 康博(名張市出身) 後藤 正行(鈴鹿市出身)

第20回電気工事業

全国大会開催

十一月六日、広島市「リーガロイヤルホテル広島」に於いて全中国電気工事組合連合会の主管により来賓・組合員一、三〇〇余名が参加し盛大に開催された。

我が組合からは、植田理事長始め五名、川合青年部会長始め三名が出席しました。

午後一時から記念講演会が行われ講師として政治評論家の福岡政行氏により「これからの政局を読む」と題して講演された。

講演の内容等につきましまして、十二月発行の全日電工

連新聞に掲載しております。次いで午後十四時五〇分からは、大会式典が行なわれ、メインスローガンに「平和都市広島から、輝く未来へ羽ばたけ電気工事業」を掲げ、以下の二点をテーマとした。

一、規制緩和に柔軟に対応できる電気工事業の構造改革

二、お客さまの生涯顧客化に向けた提案型技術営業の普及拡大

これらの課題解決に向けて邁進することを誓い、大会決議されました。



私とゴルフ

久居支部(S19年生)

梅田義弘

新年あけましておめでとうございます。

私も本年60才の年を迎える事になりました。「電気工業界が大変な時、しかも新年そうそうゴルフの話とはなんだ」と思われるでしょうが、ゴルフを通じて色々な出来事がありました。

私がゴルフを始めたのは、ちょうど27年前です。それまでは魚釣(チヌ)に熱中してました。

当時、三重菱電機の松葉氏、南勢三菱電機の吉川氏よりゴルフをしないかと何

度も勧められていましたが「電気屋がゴルフか」と他の職人さんの目もあり思い切る事が出来ない時代でありました。ところが人付合も大事、一度やって見よう

と思いついたのが51年の年末クリスマスの日でした。その日クラブを買って伊勢温泉ゴルフで吉川氏の手

解きを受け52年1月1日嬉野カントリークラブがセルフ営業をやっているとの事で、両氏と私、3人でプレー

をした所、私の初プレーがなんとクロス1007打で廻ってきました。両先生から嫌味を沢山言われましたが事実、しかたございません。

その日以来約竿は持った事ありません。ゴルフに熱

中してしまいました。今、私のホームコースはメナード青山カントリークラブです。昭和53年メンバーになって以来、仕事の面でも特別な付合をさせていただいて

います。これもゴルフのお陰と思っております。又、私のゴルフがきっかけで、息子(梅田有人)もク

ラブを握りはじめゴルフの練習所へ連れていったところ、5番アイアンで200ヤード、パーシモンで1W

で250ヤードネットの上段約300ヤードまでボールがとどく、それを見ていた練習所の皆んな、なかでもハンディーキャップゼロ

と言う人、「プロゴルファーにしろ、やれば出来る」皆

んながその様に言いだすと本人はその気になってしまっています。

「僕プロゴルファーになる」経済的にはとても出来ないと思っていました。が、やはり親子は親子(親バカだったのかも)あたかも平成元年の頃、川岸良兼(日

大)が4年間で1億円使った週刊誌で騒がれていた頃です。高校を出て静岡のゴルフ場研修生として置いていただき、平成10年プロ

テストに合格し、今やゴルフを職業としてやっていますがスポーツの世界で飯を

食べていくのは大変な事です。平成15年度日本ツアー125位という順位でしたが試合に出られるのは1試合という厳しい現実です。

又、毎年順位を決める試合に出なければならぬ仕事です。しかしゴルフというスポーツは審判のない自己申告というマナーを重んじた他に無い仕事だと思

います。

私共電気工業界でも同じ、

何事も自己責任を負い、お客様に安全と信頼を十分重じてやらなければならぬ仕事です。ゴルフも仕事も同じ、本年も絶対にOB(アウトオブバウンズ)を出さないと心に誓って1年過ごしていきたいと思います。

生涯青春でありたい

上野支部(S19年生)

中谷保夫

西暦2004年、新しい年を迎えお慶び申し上げます。

人生早や60年、今年還暦を迎えるに当り思いもひとしおです。思いおせば、電気業界の仕事をして40年、後を振り返る間もなく仕事一筋に頑張ってきました。人生幾つになっても勉強だと私は思います。若い頃からあらゆる免許を取得しました。免許は軽い物ですけどど取っておけば何時か役に立つ時があると思っ

て挑戦してきました。その結果今になって大変助かってい

(8面へつづく)

(7面よりつづく)
ます。

これからは、超高齢化の時代がやってきます。地域密着で小回りの出来る町の電気屋さんでありたい。人生、山あり谷あり、いくつになってもチャレンジ精神を忘れず目標をもって、そして安全に一日一日を大切にいつまでも青春年齢で体の続く限り仕事に信念を持って頑張っていきたいと思っています。

これからの人生

松阪支部 (S19年生)

川端 正

新年明けましておめでとうございます。

今年で還暦を迎え新たな気持ちでこれからの人生に取り組みたいと思います。今まで仕事々々でがむしゃらにやってきましたが、これからは、家族や自分の体を壊さないよう程々に仕事をすることにして、少し心に余裕が生まれるようにしたいと思います。そのこと

で、何か少しでも世の中の物事が、わかるように成り小さなことでも社会へのお返しができるよう心がけたいと思います。

自分がここまで成るまでには、親、家族色々な人の力添えがあったことを、振り返り感謝しております。そして人と人の出会いを、大切にし、これからの人生を仕事や趣味に皆様と共に頑張っていきたいと思っています。

年女として

尾鷲支部 (S31年生)

N・S

新年明けましておめでとうございます。

人生の約半分を迎えるにあたって改めて我が人生を振り返ってみました。私なりに波瀾万丈の日々を送ってきたつもりでしたが世の中にもっともっと苦勞を重ねた人や一寸先すらわからない人が多々おられると言うのが今の世の現状です。

私とて夢と希望にあふれていた若き日には戻れないけれど一歩一歩前向きに努力を惜しむことなく、次の時代の若者たちが少しでも明るい未来を迎えることができるよう、かつ自分らしさを見失うことなく残りの人生を歩んで行きたいと思っています。

年男を迎えて

鳥羽支部 (S19年生)

山本 宰

組合員の皆様には新年を迎えましたことお慶び申し上げます。

私も今年で5回目の年男を迎えます。電気という現代生活にはなくてはならないエネルギーをお客様に安全に使っていただくというこの仕事につき40年の歳月が流れいろいろな時代を体験してきました。高度経済成長期には休むひまも寝るひまも惜しんで仕事にあけくれたことを昨日のこのように思い出します。バブル期には猫の手

も借りたいほどの多忙な毎日。今となってはあの忙しさも懐かしく思います。

世間では不景気、不況ということがばが挨拶がわりとなり、各業界においても自由競争が熾烈さを増し、我々の業界におきましても受注量の減少、価格競争の激化など大変な状況がとりまき、暗いトンネルからなかなか抜け出せません。

だからといって手をこまねいてはいられません。こんな状況だからこそ足元を見つめなおし、経験と実績という素晴らしい財産を活かして知恵をしぼり、生き残りをかけてあらゆることに挑戦し前進していくと

きです。現状の改善に向けてあらゆる手段を講じて自企業の可能性を広げ、業界においても地域においても組合の皆様と共に力を合わせて発展していきたいと思えます。元気に健康第一でがんばりましょう。

年男を迎えて

四日市支部 (S19年生)

大矢知 勲

新春を迎えて、明けましてお目出とう御座居ます。

私もこの道に入り、早くも三十二年になりました。組合の先輩の御指導をいただき今日にいたりしました。三十数年間長い年月ですが、早くも、そんなになつたのかと言う感じがす。振り返って見ますと、やはり平坦な道では無く、車による事故、病氣等あり無事やって来れたのは、時代も良かったし、幸運にも恵まれた結果だと改めて感謝の念が湧きます。

良い時代だったとはいえず自問自答してみますと、バブルの時を除き、この頃とそんなに変わりはないか。楽

ではないでしょうか。楽してお金を貰えるような事はなく、若さで一生涯命仕事をやって来たからだったと思えます。バブル期にし

(9面へつづく)

(8面よりつづく)

でも、良かったのは、土地・株に拘わった人々だけだったのではないのでしょうか。

毎日心掛けていることはどんな苦しい時でも一日一日を明るく楽しい日々になります様、プラスになる様頑張る事です。

仕事一筋で坂を登って来ましたが、これからは、坂を下って行く事になりますので、転ばないよう足元を見つめ、足元の今迄気付かなかった事を見つけ、感動を覚えられるよう、丁度足元の野の花の美しさを見つけて感動出来るようにしていきたい。

なにか取り留めのない事を書きましたが、皆々様の御指導を宜しくお願いいたします。

ゆとりを持って

桑名支部(S19年生)

岡 隆夫

新年あけましておめでとうございます。

年末に来年は申年で五回

目の年男と聞き「もうそんな歳になるのか」と思い知りまた、「よく頑張ったなあ」と回想する新年です。

私の学校卒業当時は高度成長の前章期で今はその言葉もなくりました「集団就職」の全盛期でした。そんな時期に無線技術に興味がありましたので、知人の紹介により家電電気店に就職しました。会社は高度成長の波に乗り、出店、大型化、事業拡大、関連子会社設立と躍進しましたが、その後おとずれたバブル崩壊により事業整理を余儀なくされ、当時席を置いていた関連子会社も整理されることになりました。

五〇歳を過ぎた私に希望の再就職先もなく、やむなく自分で電気工事を始めようと決意しました。七年前のことです。

入らせていただき、不安なく仕事を始めることができ、また、地域の皆様にご支持いただきながら今日に至っています。

以上のようないきさつでの電気工事店開業でしたので、順調に勤めていられれば今年は定年を迎えることになったであろうと複雑な思いです。

デフレ不況が続くといわれますが、お客様に支持される工事店として、信念を持った目標に向かい、幅広い視野での技術向上に励み、時間と心に少し「ゆとり」を持ち、健康で仕事にまた、地域社会活動に取り組みたいと気持ちを新しくしております。

本年もよろしくご指導くださるようお願い致します。



私自身の変革

鈴鹿支部(S31年生)

K・S

昨今、ニュースを見てみると、北朝鮮問題やイラク問題、なかなか先の見えなれない不景気などが取り上げられています。未来に対してどこに希望があるのかと疑問を持ちたり、厳しい現実の中で何も考えることができなくなりそうです。厳しい環境、まさに私たちが「冬」のときに生きているといえます。

電気工事界では民間設備投資の低減や公共投資の減少に伴う市場の縮小、ダンピング受注の日常化等憂慮される事態です。厳しい経営環境は尋常ではありませぬ。

こうした状況の中で、厳しい競争社会を生き抜くためには、私たちは決して現実には埋没していくわけには行かないのです。このよう

からこそ、未来を切り開くことのできる人材が期待されます。現在の指導者の方々にも奮闘していただくわけですが、自分たち一人一人も期待されているのです。

誰かが問題を解決してくれてよくなるのではないのです。自らがやるといふ気概を持って自分自身から改革しなければ何も変わらないのです。国の政策とか他人の責任にする他人任せでは何も進まないのです。もし本当に変化を望むなら、現状を自分の行為と結果と捉え、行動を起こすことです。そうすれば何か動き出すはずですよ。

電気工事は事業の幅が比較的広い業種です。間接受注型事業からの脱皮と新しい分野での可能性を考え、他業界へ踏み出す準備のときではないでしょうか。冬には冬にしかできないことがあります。みずから主体的に挑戦していく強さを身に着けるべく、私は歩きだ

(10面へつづく)

(9面よりつづく)
します。

最後に、年男としては、夢と希望をつかむスタートの年にしたいと思えます。

年男を迎えて

亀山支部 (S31年生)

前田陽一

輝やかしい新春を迎え、会員の皆様方には、益々御健勝のことと御慶び申し上げます。

さて私、電気工事業界に携わって、早二十六年の月日が過ぎました。父が、中部電力㈱を途中退社後、電気工事店を開き、長男である私が、後を継いだという次第です。最初は、嫌で仕方なく「いつか辞めてやる」と思う毎日でした。ところが、父他界後、私の肩に、家族への責任が掛かってくると、そうも言っておれず、仕事に傾注せざるを得なくなっていました。最近では、あれだけ嫌だった電気工事の仕事に、面白さややりがい、次第に感じる

事が、できるようになりました。

現在、私は、私の店のよいうな小さな電気工事店が、生き残っていくためには、何をやったらいいか、何が必要不可欠かという事を、よく考える事があります。結論は、まだ出てはいませんが、基本的には、お客様への真心、お客様との信頼関係に尽きるような気がします。お客様と、フェイス・トゥ・フェイスのお付き合いをする事で、より一層の信頼関係を築く事ができ、また、お客様のニーズを、把握する事もできます。お茶一杯飲みながら、お客様と、お話しする事から、ビジネスチャンスが生まれる事も大いにあると考えられます。

小さな電気工事店の生き残りには、人と人との付き合い合い・真心のこもった仕事をさせて頂く事が大切ではないかと思えます。今の私の目標は、皆様から「電気の本職ドクター」

と呼ばれる事です。ささやかな目標ではありますが、必ず皆様に、そう呼んで頂けるよう、日々、創意・工夫しながら、勉強していきたいと思っております。最後にになりましたが、会員皆様方の一層の御発展と御多幸を、お祈り申し上げます。



事故による保険金の支払いは、保険会社の資金ではなく、皆様方の掛け金の中から支払われています。

関係団体の表彰

つぎの方々が各関係団体から、晴れの表彰を受けられました。おめでとございました。

国土交通大臣表彰
平成十五年七月十日

(建設関係者功労)
富田支部 三輪 和豊

平成十五年度電気保安功労者

中部経済産業局長表彰
平成十五年八月二十五日

(電気工事士)
伊勢支部 三上 昇
四日市支部 加藤 幸春

平成十五年十月二十二日(三重県中央会大会)

・三重県知事表彰(組合功労者)
亀山電設協同組合

理事長 大森 孝介
・三重県中小企業団体中央会会長表彰
(優良組合)

尾鷲電気工事業協同組合
(優良職員)

亀山支部 平子 のり子

計報

つぎの方々が、不幸にして物故されました。謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

・15・5・8

志摩支部

サザラ電気店

中村 篤男 (78才)

・15・7・28

尾鷲支部

世古電気店

世古 開成 (74才)

・15・8・27

桑名支部

柳山洋電気工業

北住由紀雄 (53才)

・15・9・12

志摩支部

南勢電気工事店

山本 達男 (71才)

・15・11・18

津支部

御トキワ電機工業所

乗竹 英男 (69才)

事務職員紹介

・八月十八日付

名張支部事務局職員

山口眞理子

不慣れなためご迷惑をおかけするかと思いますが、一生懸命頑張りますのでど

うぞよろしくお願い致します。



▶ 会員異動のお知らせ ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

支部名	種別	コード番号	事業所名	代表者	郵便番号	住所	電話番号	登録届出番号
上野	新規加入	31506	南出デンキ	南出政彦	518-0869	上野市中町3003-1	0595-21-2805	15-115
四日市	新規加入	34201	後藤電設所 四日市営業所	後藤武美	511-0433	いなべ市北勢町大字中山 138-2	0594-72-4475	15-124
松阪	退会	32050	前原電気商会	前原啓司	515-0033	松阪市垣鼻町1213-17	0598-21-6431	届出 52-20
亀山	退会	34909	柴田電気商会	柴田春生	514-2201	安芸郡芸濃町大字楠原 1168	059-265-2298	11-116
志摩	退会	33424	南勢電気工事店	山本達男	516-0112	度会郡南勢町伊勢路 364-2	0599-65-3816	13-241
上野	退会	31445	丸三電気(株)	稲田 英	5518-0831	上野市農人町422	0595-23-1008	13-322
尾鷲	変更	32417	植村電設(株)	植村 均	519-3405	北牟婁郡海山町大字船津 752-1	05973-6-1214	届出 500002
名張	変更	31611	橋岡電機住設	橋岡清男	518-0737	名張市安部田2091	0593-63-0771	13-177
名張	変更	31639	(株) 生 田	生田亮司	518-0611	名張市新田2205-3	0595-67-1980	届出 94-13
四日市	変更	34165	樋口電気工事	伊藤勇一	510-0886	四日市市日永東三丁目 15-22	0593-49-6510	11-52
尾鷲	変更	32434	大根電気	大根廣哉	519-3604	尾鷲市港町10-11	05972-2-5458	14-127
四日市	変更	34144	二和電機工事(株)	木野靖夫	510-0947	四日市市八王子町2481-1	0593-21-6311	届出 51-118

第1種電気工事士定期講習について

1. 三重県電気工事業工業組合で取扱っております第1種電気工事士定期講習は、既に支部等を通じお知らせしたとおり、平成十四年度から「独立行政法人 製品評価技術基盤機構」通称NITE（ナイト）が講習を実施する機関となっております。

その実務を平成15年度に引き続いて平成16年度も当工業組合が受付業務及び講習会の運営を委任されて行っています。

なお、第1種電気工事士定期講習のご案内（講習申込書が在中）が受講日の約4ヶ月前に「独立行政法人製品評価技術基盤機構」から受講対象者宛に送付されますので内容をご確認のうえ、下記事項を必ず実施して、同封の封筒により講習申込書を早めに提出して下さい。

- 1) 所要事項を記入する。
 - 2) 受講料を同封の振込用紙により振込み、郵便振替払込受付証明書（お客様用）を講習申込書に貼付する。
 - 3) 写真を貼付する。
 - 4) 資料にて「講習申込書提出先」と赤字で書かれた箇所を確認し、提出する。
2. 住所変更及び改名等された方は、速やかに各支部事務局経由、本部事務局までご連絡をお願いします。
3. 三重県内での受講は、三重県電気工事業工業組合及び㈸日本電気協会中部電気協会が担当します。なお、講習会場は、いずれも「三重電気会館」となります。
4. 平成16年度前期の三重県内講習予定

講習月日	講習会場	申込書提出先	備考
4月7日(水)	三重電気会館	三重県電気工事業 工業組合	1)問い合わせ ・三重県電気工事業工業組合 TEL 059-226-4862 ・㈸日本電気協会中部電気協会 TEL 052-252-5019 2)講習当日、会場で弁当を販売します。 (価格500円～600円程度)
5月11日(火)		㈸日本電気協会 中部電気協会	
5月28日(金)			
6月8日(火)			
6月17日(木)			
7月7日(水)		三重県電気工事業 工業組合	
7月14日(水)			
8月4日(水)			
8月11日(水)			
9月8日(水)			